

地域児童見守りシステムモデル事業

1 背景・目的

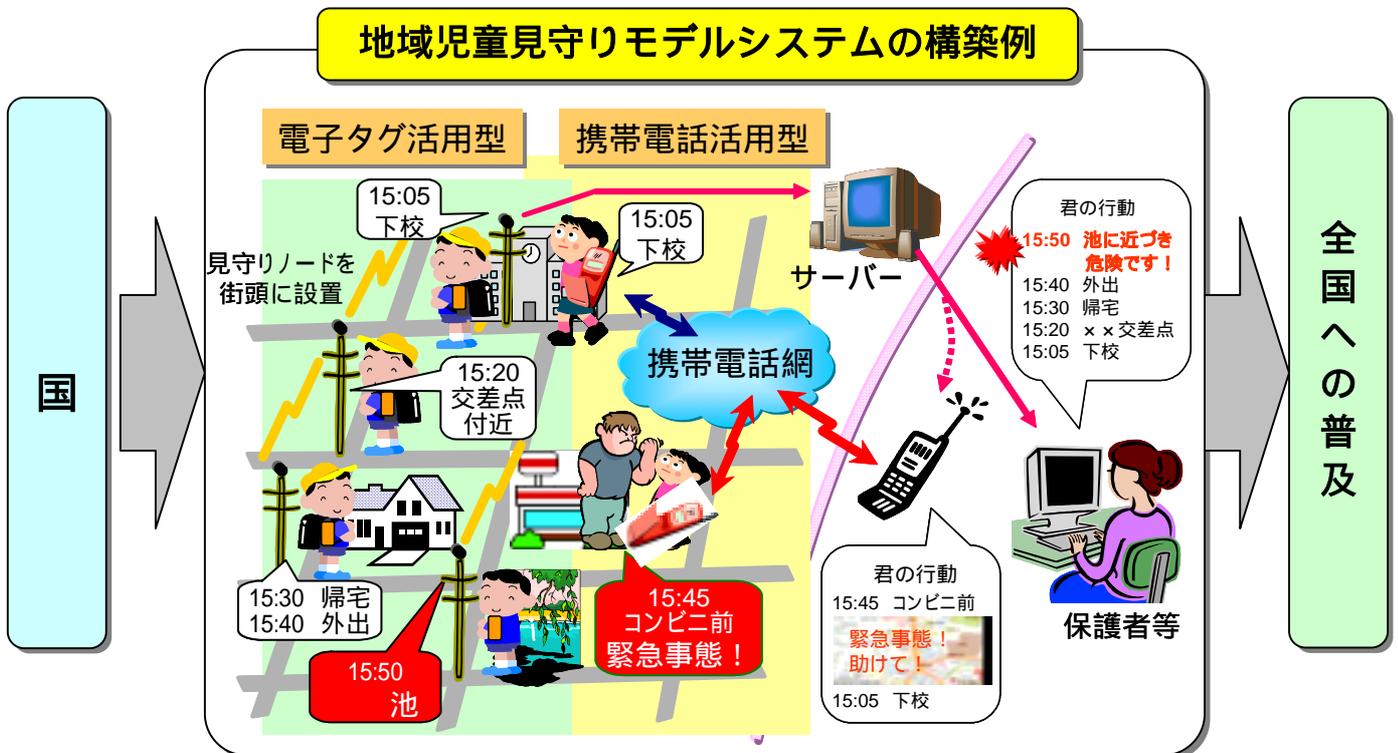
児童が犯罪に巻き込まれる悲惨な事件が後を絶たず、地域における児童の安全確保が喫緊の課題となっていることから、ICTを活用した「地域児童見守りシステムモデル事業」を実施し、安心・安全な地域社会の実現を目指す。

2 施策の概要

地方公共団体及び民間団体等に対し、ICTを活用した地域に最適な児童見守りのシステムモデルの構築・評価(企画・設計・開発・試験運用・評価等)を委託する。

委託先は、モデルを構築し、試験的運用を通してシステムの評価を行い、その成果物を国に提出する。国は当該成果に係る情報を広く提供し、モデルの全国展開を図る。

3 モデルシステムのイメージ



4 所要経費

12.2億円(平成18年度補正予算)